

上毛町文化協会交流活動の紹介

上毛町文化協会では、現在、外国語指導助手(ALT)として町内小中学校などで英語の指導をしているトーマスさんに、日本文化に慣れ親しみ、楽しさを感じてもらうことを目的として、作品部の「宮野書道教室」で書道を、「陶水会」で陶器づくりを体験してもらっています。

書道については、トーマスさんが広報3月号にとっても楽しい体験であることを書いていました。書道を教えている宮野和子さんも「はじめは、外国の方なのでコミュニケーションの方法について不安な面もありました。しかし、日本語も上手で、今では私をはじめほかの会員の方々も楽しい時間を過ごすことができます。また、一生懸命書道に取り組む姿には頭が下がります」と話していました。

文化協会では、今後も上毛町に来られる外国の方々に、このような体験活動を提供できれば良いと考えています。



みんなで健康に生きがづくり 「いきいきサロン」に参加しませんか

「いきいきサロン鍛冶屋」は男女合わせて9名で活動しています。具体的な活動としては、しめ縄作り、生け花、陶芸作り、大正琴による合唱、鶴の折り紙などを行っています。

サロンの後は簡単なお弁当を食べながらの雑談です。お茶を飲みながら、みんなと楽しい時間を過ごしませんか。

多くの方の参加をお待ちしています。

●問い合わせ先
いきいきサロン鍛冶屋(上唐原525番地1) 代表 井上英子 TEL 25-3315



小中学校卒業式

3月10日(木)に上毛中学校、3月18日(金)に各小中学校で卒業式が行われました。卒業生は、先生方や保護者、在校生へ感謝の想いを伝え、思い出を振り返るとともに、新生活への期待で胸をふくらませていました。



友枝小学校



上毛中学校



唐原小学校



西吉富小学校



南吉富小学校

第2回友小まつり ドッジボール大会

2月21日(日)に友枝小学校体育館において、友枝校区子ども会育成連絡協議会主催による「第2回友小まつりドッジボール大会」が開催されました。

友枝地区内の小学生52名とその保護者32名を交えた10チーム(高学年3チーム、低学年3チーム、保護者4チーム)が参加し、熱戦が繰り広げられました。結果は次の通りです。



▲高学年の部 優勝：西友枝チーム ▲低学年の部 優勝：東下チーム

小中学生読書リーダー養成講座活動報告会

2月20日(土)にげんきの杜において、小中学生読書リーダー養成講座活動報告会が行われました。

小中学生読書リーダーとは、学校の中で読書の大切さなどを伝えるリーダーとなってくれる子どもたちです。今年度、町内の小学校4・5年生10名、上毛中学校1年生1名が、読書リーダーとして活動するために必要な知識などを学び、それぞれ、学校において実践活動に取り組みました。この日は、取り組んだ活動の報告を行った後、交流会を行い、お互い聞いてみたいことや今後の活動への思いなど活発な意見交換が行われました。最後には、読書リーダーとしての認定証とエプロンが贈呈されました。

今後、読書リーダーのみなさんには、読書の楽しさや大切さをしっかりと伝えてくれることを期待しています。



こうげの草をいただく春

3月5日(土)に、野草イベント「こうげの草をいただく春2016」を開催しました。会場は、グリーンツーリズムに取り組む東上有田集落。地域資源を活かした町づくりの一環として、地域の皆さんと一緒に企画運営しています。

参加者は、地域内外から56名。好評を博しており、申込みの受付開始から1日で定員になりました。今回は、福岡・北九州都市圏をはじめ、久留米市や下関市など、遠方からたくさんの参加をいただきました。最遠方は東京の方でした。

イベントでは、薬草の権威として知られる村上先生(崇城大学名誉教授)を講師としてお迎えし、身近な野草に秘められたパワーと、摘み方や使用法などを教えていただきました。また、巢狩谷グリーンツーリズム研究会の皆さんと一緒に、石釜の野草ピザや柿の種の丸薬づくりなどの体験を行いました。

こうげの里山は、野草の宝庫です。平成25年度に、こうげのシゴト事業で始まった野草の学習会は、里山の環境や身近にある草に対する意識を大きく変えてくれました。足元の草は、とても大切な宝物であり、食材や体験交流プログラムとして、活用が期待されています。皆さんの事業参加をお待ちしています。

●問い合わせ先 企画情報課 企画情報係
TEL 72-3111(内線122)

